要約レポート

検索クエリ: AI

生成日時: 2025年08月05日 00:54

参考資料: 000479.pdf, 000212.pdf

AIに関する調査研究の要約レポート

調査研究の目的と背景

- 1. AI技術の急速な発展により、新たな付加価値の創出や社会課題の解決が期待されているが、同時にAIガバナンスの課題も指摘されている。
- 2. 経済産業省は「我が国のAIガバナンスの在り方 ver.1.1」報告書を公開し、国内のAIガバナンスの高度化を目指している。

調査研究の実施内容

- 1. 「AI原則の実践の在り方に関する検討会」を3回開催し、議論や資料作成を行った。
- 2. 国内外のAIガバナンスに関する政策動向を調査し、国内大手企業へのヒアリング調査を実施した。
- 3. 調査結果の英訳を行い、国際的な情報共有を図った。

AI人材育成の取り組み

- 1. 経済産業省は「AI Quest」を通じて、AI人材の育成を目的とした実践的なプログラムを提供している。
- 2. プログラムでは、企業の課題に基づくケーススタディを用い、AIを活用した課題解決方法を学ぶ機会を提供している。

コンペティションプラットフォームの活用

1. Kaggleなどのコンペティションプラットフォームが広く活用され、データサイエンティストの育成に寄与している。

2. 企業が提供するデータセットを基に予測モデルを開発し、参加者は世界規模でのランキングを競う。

AI監視技術の活用

- 1. インターネット試験におけるAI監視は効率化が期待されるが、技術的課題も多く、現状では有人監視が望ましいとされている。
- 2. AIは不正監視よりも受験者の本人確認処理での活用が適しているとされ、その可能性が検討されている。